期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	55,625,000	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：55,625,000 イ）自己収入に係る収益計上はありません ウ）固定資産の取得額：機械装置10,000,000 ③運営費交付金の振替額の根拠 当該業務の支出額を限度として収益化
	資産見返運営費交付金	10,000,000	
	資本剰余金	0	
	計	65,625,000	
会計基準第81第3項による振替額		0	
合計		65,625,000	

平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,353,321,011	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額3,827,473,144（財務費用は除く）（業務経費3,380,262,687、一般管理費447,210,457） イ）自己収入に係る収益計上額1,411,710,215（事業収益17,194,665、受託収入1,318,586,858、雑益75,928,692） ウ）固定資産の取得額：建物2,935,452、機械装置16,395,071、船舶及び航空機10,552,215、工具器具備品36,270,200 ③運営費交付金の振替額の根拠 総費用(A)に対し、財源を特定できる(B)、減価償却費等(C)、過年度交付金執行額(D)を減じ、リース債務支払額(E)を加えた額を全額収益化。 （総費用(A)3,827,473,144－自己収入等に係る費用(B)1,193,903,128－減価償却費等(C)225,756,265－過年度交付金執行額(D)55,625,000＋リース債務支払額(E)1,132,260＝2,353,321,011）
	資産見返運営費交付金	66,152,938	
	資本剰余金	0	
	計	2,419,473,949	
会計基準第81第3項による振替額		0	
合計		2,419,473,949	